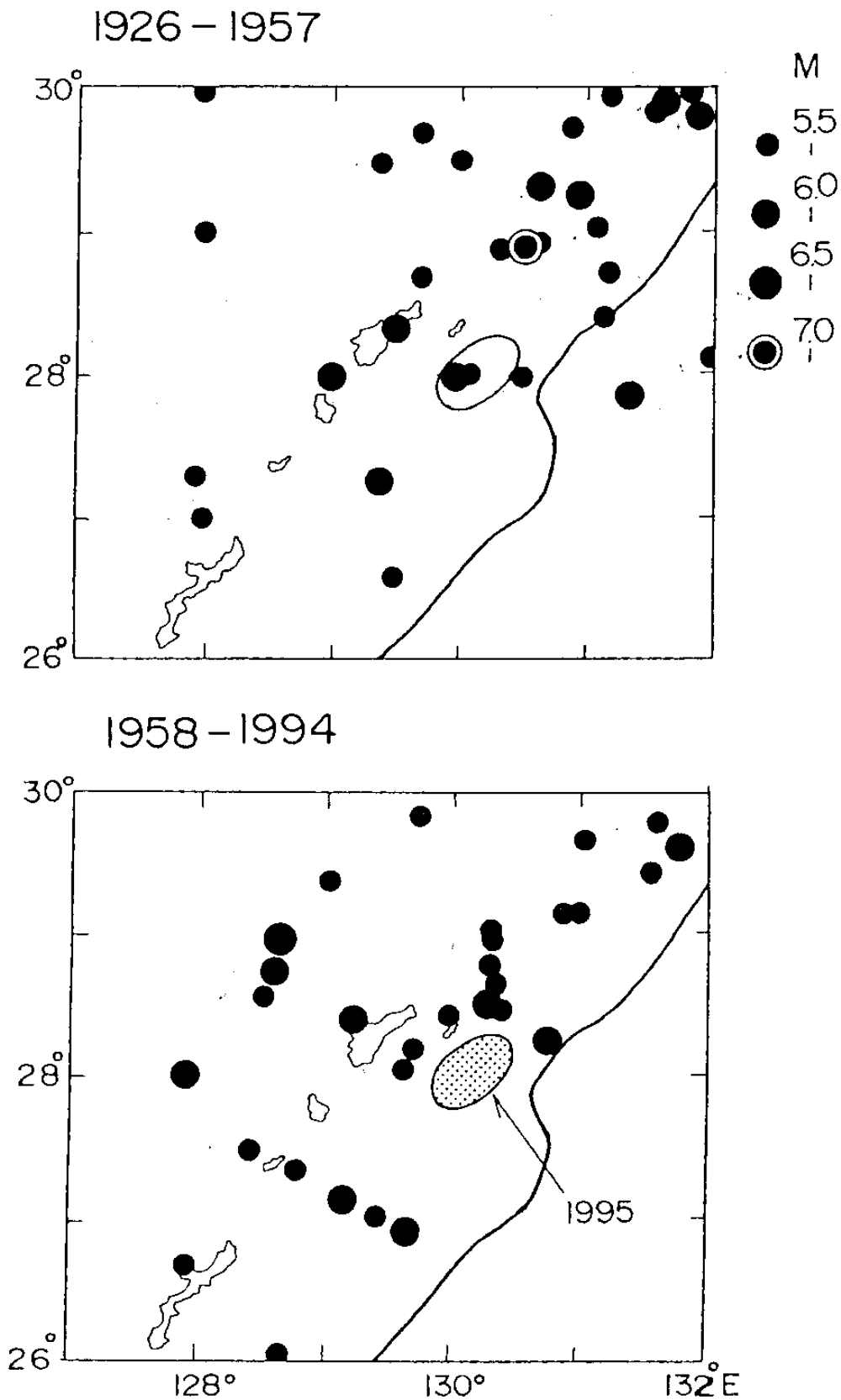


9 - 7 1995 年奄美大島近海地震前の地震活動について Seismicity before the 1995 Amami-Oshima earthquake

日本大学 茂木清夫
Kiyoo Mogi, Nihon University

1995 年 10 月 18 日に奄美大島近海で M6.7 (気象庁) が発生し, 活発な活動がそれに続いたが, 次第に沈静化に至った。第 1 図はこの地震の前の (1926 - 1957) と (1958 - 1994) の二つの期間について奄美大島近海地震の震源域とその周辺で起こった M5.5 以上の比較的大きい地震の震央分布図を示したものである。この図から, 今回の地震の前の期間 (1958 - 1994) では今回の地震の震源域が空白となって居り, それを囲む周辺地域が活発であったことが認められる。



第1図 1995年10月18日の奄美大島近海地震の前の2つの期間(1926-1957)と(1958-1994)に起こったM5.5以上の浅い地震の分布

Fig. 1 Epicentral distributions of shallow earthquakes of M5.5 and larger in and around the focal region of the 1995 Amami-Oshima earthquake during the periods (1926-1957) and (1958-1994).